

平成22年9月29日

全日本中学校長会会員
全国公立中学校長様

全日本中学校長会
会長 新藤久典

**文科省策定「新・教職員定数改善計画(案)」の確実な実施を求めるとともに、
公立中学校の教職員定数改善計画の前倒し実施を求める**

パブリック・コメントへの意見提出のお願い

去る8月27日に文部科学省は「新・公立義務教育諸学校教職員定数改善計画(案)」を発表しました。この計画案では公立中学校の改善が始まるのは平成26年度からとされています。

全日中はこのことについて、中学校も学習指導要領が全面実施となる平成24年度から改善することを含め、会長名で全日中見解を全国に発信し、さらに常任理事会の役員が中心となり要請文を作成して文部省関係の政務三役、衆議院文部科学委員会や参議院文教科学委員会の議員に要望活動を行います。

さて、この度内閣府はパブリックコメントを行うことになりました。この結果も参考にしながら政府は今後、認められる事業(1兆円強)と認められない事業(2兆円)の振り分け作業を「政策コンテスト」において行うこととしております。

このパブリックコメントにおいて公立義務教育諸学校における少人数学級及び教職員定数の改善が速やかに行われることを訴える必要があります。

パブリックコメントは、届けられた量が多いほど重要視されるので、全国の公立中学校長、教頭、副校長、教職員(できれば保護者も)が総力を挙げてコメントを発していただきたく、強くご協力をお願いする次第です。

パブリックコメントは基本的に各人の自由なお考えで結構ですが、下記の点については必ずコメントに含めるようお願いいたします。

記

1. 最低でも、文部科学省「新・公立義務教育諸学校教職員定数改善計画(案)」を実現すること。
2. 公立中学校における少人数学級、教職員定数改善は中学校学習指導要領の全面実施となる平成24年度から前倒しで実施すること。
3. 少人数学級の実現、教職員定数の改善は新しい雇用の増大につながり、現政府の目指すところと一致するものであること。


以上

※ パブリックコメントの送付手順は別紙の通りです。

1. 首相官邸へのパブリックコメント送信法

- I ① 検索ウインドから、
http://www.kantei.go.jp/jp/forms/goiken_ssl.html を検索。
② 「ご意見募集」をクリックすると下の投稿画面が表示される。
③ 意見を書き込み送信する。
- II ① 検索ウインドから、首相官邸 を検索。
② 首相官邸ホームページ をクリック。
③ ご意見/FAQ をクリック。(画面の最上部に表示されている)
④ ご意見募集 をクリックすると下の投稿画面が表示される。
⑤ 意見を書き込み送信する。

2. 「元気な日本復活特別枠」要望に関するパブリックコメント(内閣官房宛)送信法

- ① インターネットの検索ウインドから内閣官房を検索。
② 画面一番上の内閣官房政策コンテスト表示をクリック。
③ 画面一番上の「元気な日本復活特別枠」要望に関するパブリックコメント表示をクリック。
④ パブリックコメントに関する説明画面が立ち上がるので説明に従い、FAXまたは郵送の場合は、画面1番上の「意見提出用紙」をクリックすると様式が示されるので、プリントアウトして記入の上送付してください。
⑤ インターネットで送付する場合は、④の画面中「意見提出までの流れ」の「府省別」の下「要望事業一覧」をクリックし、一番左の「事業番号」欄の「1903」を選択し、事業名(青文字)欄をクリックすると、
 の画面が立ち上がるのでクリックした後画面の指示に従って入力し、送信してください。

3. その他

「首相官邸へのパブリックコメント送信」はURLから簡単に入力、送信ができますが、「元気な日本復活特別枠」要望に関するパブリックコメント(内閣官房宛)については、職場のパソコンからはログインできない場合があります。その際は上記2のFAXか郵送でパブリックコメントをお願いします。

プライベートのパソコンからは、ログインできますので、なるべくプライベートのパソコンからアクセスしてください。